

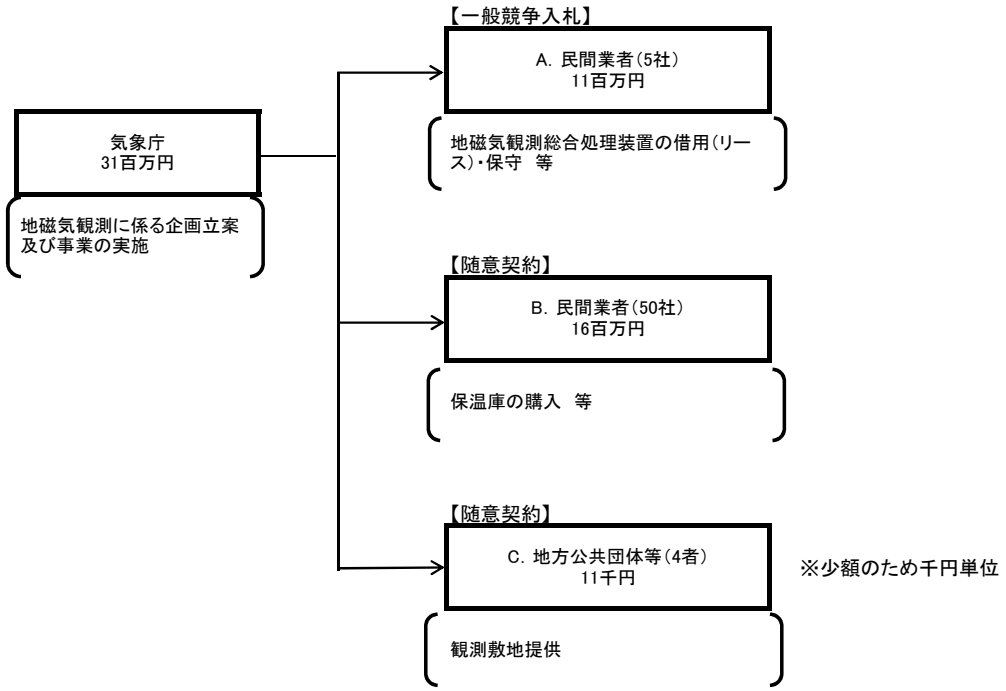
平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	地磁気観測		担当部局庁	気象庁観測部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和31年度～		担当課室	計画課		課長 赤枝 健治		
会計区分	一般会計		政策・施策名	4 水害等災害による被害の軽減 10 自然災害等による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法(第3条、第4条 他) 活動火山対策特別措置法(第19条)		関係する計画、通知等	INTERMAGNET計画(国際地球電磁気学・超高層物理学協会、平成4年度より参画) 地震及び火山噴火予知のための観測研究計画の推進について(建議)(平成20年文科省科学技術・学術審議会)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地球内部及び地球から太陽に至るまでの空間の電磁気的状態とその活動の監視を行い、無線通信障害の警報や国土の測量等のための基礎資料を提供するほか、地磁気変化により火山噴火を予知するための研究観測を行い、災害の予防、交通の安全確保等に寄与する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地磁気観測所(茨城県石岡市)、女満別(北海道大空町)及び鹿屋(鹿児島県鹿屋市)に設置している観測施設を中心として、人工的なノイズの少ない環境の中に磁力計を設置し、太陽起源、地球内部起源の磁場・電場変動を常時観測する。観測データは地磁気観測所において解析し火山活動の評価に係る研究を行うとともに、国内では独立行政法人情報通信研究機構に通報して宇宙天気予報に利用されるほか、世界各国に通報する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	69	37	31	28	27	
		補正予算	—	—	—			
		繰越し等	—	—	0			
	計		69	37	31	28	27	
	執行額		69	35	31			
執行率(%)		100%	96%	98%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	噴火レベルを発表する対象火山の数を平成27年度に39火山とする。			成果実績	29	29	29	39 (平成27年度)
				達成度	%	74	74	74
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	地磁気絶対観測地点数			ヶ所	6	6	6	6
	地電流観測地点数			ヶ所	6	3	3	3
	地磁気観測時間			時間	17,520	17,520	17,520	17,520
単位当たりコスト	1.8 (千円/時間)			算出根拠	24年度執行額/24年度地磁気観測時間			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	3	3	・地磁気全磁力観測装置の調達方法の改善による借料の減▲0.151				
	観測予報庁費	24	23					
	土地建物借料	0.429	0.429					
計	28	27						

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・火山噴火の予知、磁気図の作成、無線通信障害警報のための基盤情報として、また、人工衛星の安全運用のための必須情報として、防災機関や無線通信用事業者等を含め、広く国民のニーズがあり、政策の優先度の高い事業となっている。 ・気象業務法に基づき、気象等の観測網整備や情報発表は気象庁が実施することとなり、国が実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・地磁気全磁力観測装置の整備において一般競争入札により国庫債務負担行為を活用した複数年度契約を行うなど、コストの削減や調達競争性の確保に努めている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	・観測成果は、火山噴火の予知、磁気図の作成、無線通信障害警報のための基盤情報として、また、人工衛星の安全運用のための必須情報として広く利用されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>地磁気観測は、地球環境を構成する地球磁場の変動監視等を目的とする国際観測網の中核として重要な役割を担っている。その成果は火山噴火の予知、磁気図の作成、無線通信障害警報のための基盤情報として、また、人工衛星の安全運用のための必須情報として広く利用されている。さらに、我が国の地磁気観測は、各国が連携して地球規模のネットワークの一翼を担っている。このため、本事業を継続する必要がある。</p> <p>また、事業の実施に当たっては、地磁気全磁力観測装置の整備において一般競争入札により国庫債務負担行為を活用した複数年度契約を行うなど、効率的、効果的な予算執行に努めている。</p>					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	引き続き、調達の競争性を確保しつつ、調達方法の改善を図り、コストの縮減に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	地磁気全磁力観測装置の更新に当たり、複数年度契約を行うことによりコストの縮減を図った。					
備考						
	平成22年	465	平成23年	497	平成24年	497

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

旅費
4百万円

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.三菱電機スペース・ソフトウェア(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	地磁気観測総合処理装置の借用(リース)・保守等	6			
雑役務費	地磁気全磁力観測装置用データ処理装置の取付調整等	1			
計		7	計		0
B.(有)テラテクニカ			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入	保温庫の購入等	1.628			
借料及び損料	データ変換収録装置の修理等	0.627			
計		2.255	計		0
C.関東森林管理局			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	草津白根山火山噴火予知研究用地磁気観測敷地借料	0.006			
計		0.006	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱スペース・ソフトウェア(株)	地磁気観測総合処理装置の借用(リース)・保守※ 等	7	-	-
2	(株)富士保安警備	気象庁・気象大学校及び地磁気観測所構内警備	2	2	78.5
3	(株)紀伊國屋書店	外国雑誌「大気-海洋」他の購入 等	1	-	-
4	(株)マルミヤ	電子計算機ほかの購入	0.441	3	83.79
5	(株)日本ビー・エム・サプライズ	トナーカートリッジほかの購入 等	0.378	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)テラテクニカ	保温庫の購入 等	2	随意契約	-
2	三菱スペース・ソフトウェア(株)	地磁気全磁力観測装置用データ処理装置の借用 等	2	随意契約	-
3	梅沢無線電機(株)	高サイクル密閉鉛蓄電池の購入	2	随意契約	-
4	(株)島津製作所	フラックスゲート磁力計の修理 等	1	随意契約	-
5	(有)かねこ	電子計算機ほかの購入 等	0.832	随意契約	-
6	NTTコミュニケーションズ(株)	インターネット使用料	0.629	随意契約	-
7	(有)サンブリッジ	ヒューズ他の購入 等	0.581	随意契約	-
8	(株)東洋ノーリツ	ソフトウェアほかの購入	0.574	随意契約	-
9	(株)デジタル印刷	テクニカルレポートの印刷 等	0.511	随意契約	-
10	(株)森電気	ルームクーラーの購入及び取付調整 等	0.423	随意契約	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東森林管理局	草津白根山火山噴火予知研究用地磁気観測敷地借料	0.006	随意契約	-
2	北海道森林管理局	雌阿寒岳地磁気観測用地敷地借料	0.003	随意契約	-
3	阿蘇市	阿蘇山火山噴火予知常時敷地借料	0.0015	随意契約	-
4	東京都大島町	全磁力観測装置敷地借料	0.0005	随意契約	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

※複数年度契約であって、24年度より前に契約を行ったもの